

## 審査について

今回の大会から、東北大会への推薦方法が変わりました。

(詳しくは本 HP 上で大会基本実施要領をご覧ください。)

理由としては 1 つめとして技術面のみが点数に表れるようになり、いわゆるコンテストの様相を呈するようになってきたということです。これは、東北のみならず、全国でも同じです。つまり、どの団体も特色がなくなり、同じようなマーチングになってきているということです。

2 つめとして、特に小学生の場合には、大人の模倣のマーチングが主流になりつつあるということです。まず「音楽」を、「マーチング」を楽しむことが大事であろうという考えをもったの推薦方法としたのです。

今回の審査による東北大会への出場枠は、8 団体です。そのうち、7 団体は審査員の点数で決めます。残りの 1 団体は、審査員が点数では表されないが、楽しさが溢れている、子供が精一杯頑張っている、子供から滲み出るもの、などを勘案して審査員の感性で選んでいただきました。そのなかで、票が多い団体を選出するということにしました。

子供にもっともっとマーチングの楽しさを味わってもらいたいという面を審査の中に含みたいという思いです。

宮城県協会としては、点数で優劣をつけるコンテストと、楽しさを求めるフェスティバルの両方をとる方法として、このような審査方法・推薦方法をとることにしました。

以前からいわれているように、独自性や独創性をもって、エネルギー溢れるマーチングに取り組んでももらいたいとの思いです。

この主旨をご理解いただきますようお願いいたします。